

● 好事例 05 ●

定着・活躍促進

日本での就労支援と育成を通じて 母国の現地法人へつながるキャリア形成

製造業

国光カーボン工業 株式会社

設立年 1963年
従業員数 112名
事業内容 カーボンブラシ製造業
所在地 三重県鈴鹿市深溝町1189-10
HP <https://kunimitsu-carbon.com>



外国人材雇用を始めたきっかけ

弊社は早くから海外向け輸出を手掛けていましたが、1997年のタイ進出を皮切りに、2003年に中国、2013年にはフィリピンに進出を果たしたことで一気に国際化が加速しました。

将来を見据え、現地法人でも活躍できる人材育成の必要性から日本在住の外国人材に加え、技能実習生の受入を始めました。

採用のための取組

弊社では監理団体を通じた技能実習生の採用と、ハローワーク等を通じた定住者や永住者の採用を行っており、採用活動では、応募者が将来のビジョンや目標を具体的に描けているかを重視しています。

技能実習生の採用では現地法人を展開している中国とタイの人材を中心に、現地での面接のほか、日本からのオンライン面接を導入する等公平な採用に努めています。

また、これら以外にも海外工場で採用した社員を企業内転勤ビザで日本本社に呼び寄せ活躍できる体制も出来上がり、採用チャンネルを増やししながら優秀な外国人材の採用を進めています。

さらには、県の実施する就業体験事業等を受入れており、企業見学や工場見学を通じ、県内外の大学や専門学校の留学生等に弊社を知ってもらえる機会ができることで、その後の応募や採用につながっています。

課題

弊社では、受入れた外国人材が活躍し続けてもらえるように、帰国した後に弊社の現地法人に就職し、本社での経験や身に着けた日本語能力を活かしながら、日本との橋渡し役として活躍してもらえるビジョンを描いています。一方で、帰国後の住居から通勤が難しい場合やご家族の意向等、現地法人への円滑な再就職の実現には課題が多く、実現には至っていないところ です。

引き続き人材の育成を進めるとともに、本社と現地法人との交流機会を増やすことで、外国人材が長く活躍できるモデルの確立をめざしたいと考えています。

外国人材 採用経路

直接応募、ハローワーク、登録支援機関、監理団体、送り出し機関、海外現地法人

- 外国人従業員数 22名
- 国 籍 タイ12名、中国6名、ブラジル4名
- 在 留 資 格 技能実習8名、特定技能7名、永住者4名、企業内転勤2名、定住者1名、
- 業 務 内 容 製造、検査、品質管理



工場長兼総務部長

外国人材の定着・活躍のための取組状況

01 社内日本語教室の開催で業務と生活の両面を支援

日本語能力向上を目的に、週1回、昼休みの時間を活用して、希望する外国人社員を対象に社内日本語教室を開催しています。業務の負担にならず、社内で受講できることで、継続的な学習機会の確保につながっています。

外国人社員それぞれの習熟度に合わせたカリキュラムを設定し、日常会話に加えて、業務上必要となる専門用語や、社内特有の表現も学習内容に取り入れています。受講する社員からは、日本語能力試験（JLPT）の受験をめざす社員や、特定2号技能評価試験の受験が増える等、意欲的に学習に取り組む姿勢が定着しつつあり、個々の成長を支援する環境づくりを進めています。

02 資格取得の支援によるキャリア形成の後押し

弊社では、全社員を対象として業務に関連する資格を取得した社員には手当を支給しており、努力や成果が正当に評価されることで、社員のモチベーションアップやキャリア形成を実現できる環境づくりを推進しています。特に技能実習生は、在留資格の移行にあたって技能検定資格を受検する必要があるため、弊社で長く活躍してもらうことにもつながっています。また、中には日本語でしか受験できない資格試験もありますが、外国人社員が意欲的に取得をめざす姿を見て、他の社員の自己研鑽意識も高まっていると感じます。

03 多言語マニュアルによる作業理解と安全確保

弊社では、業務の品質と従業員の安全を確保するため、多言語でのマニュアル整備を進めています。

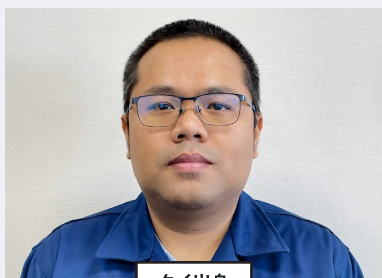
製造や検査に関するマニュアルは、写真や図解を取り入れることで、作業内容や注意点を理解できるよう工夫しており、避難訓練に関するマニュアルも各国の言語で作成することで、緊急時に母国語で正確な情報が伝わる体制を整えています。こうした取組を通じて、国籍や言語の違いにかかわらず、全社員が安全意識を共有し、安心して働ける職場環境の構築を進めています。

04 社内交流を通じた相互理解とコミュニケーションの促進

弊社の社内イベントには、一般的な花見等のほか、中国の春節や国慶節、タイのソンクラーン等、外国人社員の母国の伝統行事も取り入れています。日本で働く外国人社員を労うとともに、こうした社内イベントを通じてお互いの国の文化を知る機会を持ち、仕事の場面だけでなく信頼関係の構築につなげています。



外国人社員の声



タイ出身

品質管理課で活躍する外国人社員

勤続年数	3年
日本在住年数	10か月
業務内容	品質管理
在留資格	企業内転勤

キャリアアップをめざし、本社工場へ 将来は帰国し、タイの現地法人で勤務をめざす

母国で日本語学科を卒業後、日系企業で働いていましたが、国光カーボン工業の現地法人が日本語通訳を募集していたことから、まずは国光カーボン工業の現地法人で働きはじめました。タイの工場で3年間勤務した後、より高いレベルの業務を経験するため、日本の本社工場へ異動しました。

現在は品質管理課に所属しており、お客様との直接的なコミュニケーションや製造現場で使われる専門用語の理解に戸惑うこともあります。上司や周囲の社員から丁寧な指導を受け、業務への理解が深まっていると感じています。

将来はタイの工場に戻り、日本で学んだ経験を生かしてキャリアアップをめざしたいと考えています。